会費・募金へのご協力ありがとうございました

平成 22 年度も多くのご協力をいただき、みなさまのあたたかいお気持ちに心より感謝いたします。これからも地域の信頼を得られる活動を行い、みなさまから寄せられた会費・募金がさらに地域で生かされるよう努力してまいります。

平成２２年度　港南区社協世帯賛助会費・特別賛助会費（平成２２年６月～）・善意銀行（通年）

［世帯賛助会費］総額 3,142,042円
（平成 23 年 1 月 31 日現在）

港南区の高齢者・障がい者をはじめとする様々な方への支援活動に有効に活用させていただきます。

［特別賛助会費］総額　238,000円
（平成 23 年 1 月 31 日現在）

◎納入者一覧（順不同・敬称略）

（宗）貞昌院 /（株）ヨコハマファイブ /（株）黄金メッキ工場 /（有）ティー・エーケー /（株）ツクイ /（株）建設工業調査会 / 建設情報サービス（株）/（有）佐藤組 /（有）共栄商事不動産 /（有）エス・テクニカルサービス /（有）石力石材店 /（有）飯島測量 /（株）古屋商店 /（株）プリントン /（有）内倉商事 / ねもと（有）/ 自性院 /（宗）浄念寺 /（有）大輪 / 港南テクニクス（株）/ ワミレスコスメティックス（株）/（有）朝日商事 /（株）京急百貨店 /（株）大山組建材 /（有）妙高社 /（有）丸吉商事 /（有）粉間組 /（株）染谷商店 /（株）ヨコハマテレナード /（有）宅井装飾 /（株）エヌテック /（株）新世 /（有）中央美工社 /（株）太平住販 / 上大岡仁正クリニック /（有）稲村クリーニング店 /（有）光成 /（株）高森

［善意銀行］総額 3,308,261円 ＋物品 3 件
（平成 22 年 1 月 1 日～ 23 年 1 月 31 日受付分）

◎納入者一覧（順不同・敬称略）

港南区シルバークラブ連合会 / 小野かつよ / 港南区女性団体連絡協議会 /（株）オーヴァル / 丸山組 / 港南区民謡民舞連合会 / 日野吉原喜楽会 / 石渡美幸 / 明るい社会づくり運動港南区協議会 / 小川和子 / 梶原孝久 /（株）ホームイング神奈川 / 大庭照子と平和を歌うコンサート実行委員会 / 東永谷ボランティア / 港南区芸能連合会 / いきいき健康都市を語る会 / 明るく元気ひまわりチャリティコンサート実行委員会 / 吉原小学校 / 大山利勝 / 喫茶アップル / 下永谷地区社会福祉協議会 / 港南区クリスマスチャリティコンサート実行委員会 / 瀬川英子 / 柔道有志の集い / カトリック港南教会 / 七和会 / 匿名 4 件

平成２２年度　赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金（平成２２年１０月～）

「赤い羽根共同募金」は、神奈川県共同募金会を通じて平成 23 年度に県内の施設や団体に配分されます。「年末たすけあい募金」は、港南区社協を通じて申請のあった区内の団体・活動に配分しました。

◆募金実績（平成 23 年 1 月 31 日現在）

種　類	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	13,034,010 円	3,494,027 円
街頭募金	593,181 円	66,053 円
法人募金	594,556 円	0 円
学校募金	5,932 円	4,931 円
職域募金	22,073 円	22,071 円
その他の募金	662,950 円	1,284,609 円
合　計	14,912,702 円	4,871,691 円

◆年末たすけあい配分先

高齢者支援事業	7 件	315,000 円
障害児者支援事業	7 件	220,000 円
障害者地域作業所	7 件	420,000 円
小規模通所授産施設	3 件	180,000 円
地域活動ホーム	3 件	90,000 円
グループホーム	11 件	437,800 円
知的障害者更生施設	1 件	30,000 円
ボランティアグループ	1 件	24,000 円
子育て支援	1 件	30,000 円
地区社協活動助成	15 件	2,680,000 円
地区社協特別事業助成	3 件	120,000 円
合　計	59 件	4,546,800 円

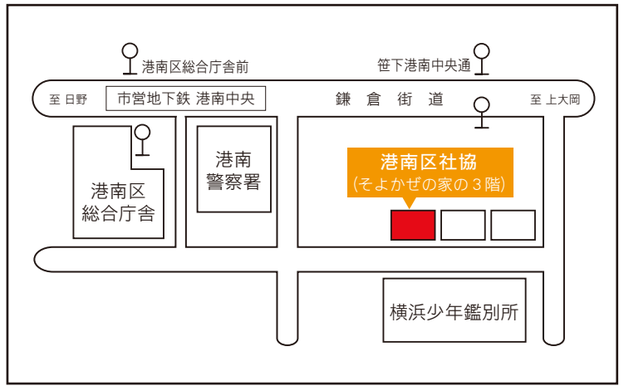
平成２２年度　日本赤十字社社資募集運動　（平成２２年５月～）

［社資］総額 12,605,072円
（平成 23 年 1 月 31 日現在）

日本赤十字社県本部に送金し、国内外の救援活動や区内の救急法講習会の開催・罹災世帯への災害見舞金にあてられます。

社会福祉法人
横浜市港南区社会福祉協議会
（港南区ボランティアセンター）
〒233-0003　港南区港南 4-2-8　3 階
（そよかぜの家 3 階）
TEL：045-841-0256　FAX：045-846-4117
URL：http://www.kounan-shakyo.jp/
E-mail：info@kounan-shakyo.jp

港南区社会福祉協議会広報委員
伊藤　正　村田増江　横川朱実　小谷洋子　片伯部富
齋藤新二　渡辺愼作　守　悦子



こうなん 61

社協だより
ボランティアセンター通信合併号

■発行 / 社会福祉法人 横浜市港南区社会福祉協議会　■発行責任者 / 清水 鐵夫　■発行日 / 平成 23 年 3 月　横浜市港南区連合町内会長連絡協議会　平成 22 年度　承認第 13 号

Q＆A　ここが知りたい　民生委員児童委員／主任児童委員

Q1　どうやって選ばれるの？

A はじめに、自治会・町内会の代表、民生委員児童委員協議会の代表、青少年指導員など団体の役員で作る地区推薦準備会で適任者を選びます。（主任児童委員は、推薦準備会が連合町内会単位になります）
　次に市の推薦会で審査し、厚生労働大臣と市長により委嘱されます。

Q2　どんな人がふさわしいの？

A 福祉についての理解や情熱があり、その地域に住み地元の実情に通じている人です。住民の信頼も大切です。
　年齢は 68 歳、再任は 74 歳までです。（主任児童委員は 54 歳、再任は 60 歳まで）
　いずれも任期は 3 年で、特別な事情がある場合は、この年齢枠は考慮されます。

Q3　地区で人数が違うのは？

A 世帯数などの基準をもとに各自治会・町内会単位の定数を決めます。地域が広く自治会・町内会の数が多ければ、当然委員数も多くなります。
（主任児童委員は、各連合町内会ごとに 2 名が選ばれます）

「社協だよりこうなん」クイズ＆アンケート大募集！

問題　抽選で１０名様に図書カードをプレゼント！

港南区には民生委員児童委員が何人いますか？　答え：□ 人

■**応募方法**：①クイズの答え　②ご意見・ご感想　③社協だよりを手に入れた場所　④氏名・〒・住所・ＴＥＬ・性別・年齢をご記入のうえ、はがき・ＦＡＸ・Ｅメールにて、４月３０日（土）必着でお送りください。（当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます）
■**送付・問合先**：港南区社会福祉協議会（裏表紙参照）

インタビュー

民生委員さんは あなたのまちの相談役

多様化する社会の中で、地域福祉の相談役として、民生委員の重要性が増しています。その活動の様子について、３人の民生委員さんにお話をうかがいました。

先輩たちが積み上げてきた歴史に感謝

森　博子さん（港南台地区　民生委員児童委員）平成７年～現在

話があったとき、迷いはあったものの「自分に与えられたいい機会」と思い切って民生委員を引き受けた森さん。

この地区には、先輩の民生委員たちが切り開いてきた貴重な活動が色々あります。障がい者が通ってくる施設での給食作りや高齢者の食事会などで、それらの活動を友愛活動・保健活動推進員や婦人部など多くの人たちが支えており、誰かに負担がかたよらず無理なく続いているのが特徴です。

民生委員の定例会でこのような活動の報告をすると、「手伝ってみようか」という声が自然に上がるとか。決して強制されて参加しているわけではないのです。そして、そういった場で色々な人と顔を合わせることで、「遠慮なく相談してもらえる関係」ができていきます。

「何かあれば先輩や地域ケアプラザに相談できるから安心」という森さんは、今では新しい民生委員から相談を受ける側に。こうやって活動が引き継がれていきます。

メッセージ

誰もが民生委員に推薦されるわけではないのだから、もし声がかかったら貴重なチャンスなのでぜひ挑戦して。活動の先には“あなたの笑顔”が待っています。

編集会議の風景！！

「社協だより」は８名の編集委員で特集のテーマを考えたり取材などをして制作しています。「今回はぜひ民生委員のことを」と、実際に活躍する民生委員さんを招いてお話をうかがいました。

「何かあったときに連絡をもらえる」関係を目指して

伊藤　晴夫さん（日野南地区　民生委員児童委員）平成１２年～現在

数少ない男性の民生委員の伊藤さん。初めはよく分からず、手さぐり状態から夢中で覚えていきました。高齢者や障がい者のお宅を訪問しても「助けはいらない」と断られることもありますが、「手助けが必要ないならそれはそれでいい。でも、５年１０年のうちにいつか必要な時がくるかもしれない」と考えて、催しなどがあれば足を運んで誘い続けます。ある日、高齢の女性から「夫が家で倒れた」とのＳＯＳが入りました。地道に続けてきた努力が実った瞬間でした。

複雑な相談は、地域ケアプラザや区役所などと話し合って一緒に支えていきます。ある認知症の高齢者のお宅には、徘徊しそうな時間帯にヘルパーさんが訪問する段取りをとるなどの工夫もしました。

「民生委員だけでネットワークを作るのは限界がある。やはりチームワークが大切」。10 年かけて地域の輪を築いてきた伊藤さんならではの言葉です。

メッセージ

民生委員活動の本当の意味が分かり、貢献していると感じられるのには時間がかかる。ぜひ続けて活動して欲しい。あなたの１歩がみんなの助けとなります。

うれしいのは「子どもの笑顔」

片伯部（かたかべ）　富さん（永野地区　主任児童委員）平成１３年～平成２２年

主任児童委員の片伯部さんがまず始めたのは、懇談会を開いて学校の先生たちと知り合うこと。顔がつながることで相談も増えてきました。

ときには区役所や地域から、母子家庭で病気を抱えたお母さんなどの重い相談がくることも。そんな時は、公的な制度を使うだけでなく、保育園の送り迎えを手伝うボランティアを集めたり、地域で支えるために奔走します。うまくいくこともあれば、やっとボランティアが集まったところで手伝いを断られたり、ちょっと切ない体験もありました。

「いのちの授業」（中学校の家庭科の授業）や「公園遊び」など、周りの協力もあって実現した取り組みもあります。一生懸命やるのを見てもらううちに協力してくれる人が増えていきました。

「公園遊びに１００人も集まってくれたときはうれしかった」「大変なこともあるけれど、子どもの笑顔に救われる」とご自身も素敵な笑顔で話されました。

メッセージ

「子どもが運動ばかりして勉強しない」という悩みを民生委員に話してスッキリしたお母さんもいました。グチでもいいので、気軽に相談してください。

編集委員より ～インタビューを終えて～

今回、お話をうかがった民生委員さんは「何でも気軽に相談して」と口をそろえて話されました。民生委員さんは、安心・安全の福祉のまち作りのために活動しています。私たち住民も地域とつながる努力をし、民生委員の活動を応援していきましょう！

Ｑ＆Ａ　ここが知りたい　民生委員児童委員／主任児童委員

Q4　どんな活動をしているの？

A 高齢者、障がい児者、子育てなどについて、相談者の身になって話を聞き、必要があれば行政や地域ケアプラザ等の関係機関につなぐなど、解決のお手伝いをします。

高齢者のささえあい訪問や食事会、子育てサロンや公園遊び、障害者のリハビリ教室などを関係者と協働で行ったり、５年前からは「災害時一人も見逃さない運動」にも取り組んでいます。

主任児童委員は、学校や児童福祉施設などと連携しながら、児童福祉に関することを専門的に担当します。

いずれも、悩み事を相談でき一緒に考えてくれる身近なボランティアと覚えておきましょう。なお、民生委員には守秘義務があるので、相談内容が漏れることはありません。

Q5　90 年もの歴史があるって本当？

A 大正６(1917) 年に、生活保護受給者と生活困窮者の救済を主目的に岡山県で始まった「済生会顧問制度」が最初といわれています。横浜ではその３年後に「横浜市方面委員制度」が創設されました。

現在の制度は、昭和２１(1946) 年の「民生委員令」（後に「民生委員法」）によるものです。翌年には「児童福祉法」によって児童委員の仕事も兼ねることとなり、名前も民生委員児童委員となりました。

主任児童委員は、児童の問題をより専門的に担うことを目的に、平成６(1994) 年から置かれています。

知っておきたい豆知識

豆知識 その１　本当は役に立つ個人情報 ～ひとりひとりがつながる努力を～

平成１５年に「個人情報の保護に関する法律」が成立してから、「個人情報は何でも“保護”しなくては」という過剰反応が見られます。

このような風潮やオートロックマンションの増加などもあり、民生委員も情報が把握しづらくなっているのです。

法律の主旨は「個人情報を守りながらも上手に活用することが大切」というものです。災害時や介護が必要となったときこそ日頃からの関係が重要です。町内会の活動に参加したり、民生委員に相談するなど、ひとりひとりが地域とつながっていきましょう。

豆知識 その２　地区社会福祉協議会（地区社協）と民生委員

地区社協は「自分たちの地域は自分たちで良くしていく」ために作られた団体です。

民生委員はその立ち上げに大きな役割を果たし、今でも食事会やサロンなど、地区社協の多くの事業で活躍しており、連携して幸せな地域作りをすすめています。

民生委員児童委員についての詳しいお問い合わせは　港南区役所 福祉保健センター 福祉保健課 運営企画係 （TEL 847－8432）